

## 経済倶楽部便り

◆東京◆ 年の瀬が迫る12月、経済倶楽部恒例の年末懇親パーティーを、衆議院選挙公示日の2日に開催しました。柴生田理事長の開会挨拶に続き、ゲスト講師のミニスピーチは国際エコノミストの今井激氏にお願いしました。今井氏は2015年の国際問題の隠れた焦点は「リビアの米国大使館員殺害事件を巡るベンガジゲート」と指摘、併せて日本株は2万円を優に超えてくるとの明るい予想もされました。しばし歓談の後、日本フィルのソロ・コンサートマスター、木野雅之氏のヴァイオリンソロを堪能。これまた恒例の福引大会で賑やかな時間を過ご

し、中締めとなりました。

2月の講師はジャーナリストの佐々木俊尚氏、大櫛陽一・東海大学名誉教授、八代尚宏・国際基督教大学客員教授に加えて、アジア平和貢献センターとのシンポジウムを予定しています。

◆中部◆ 12月10日に秋の事業所見学会を行いました。今回は岐阜県美濃加茂にある大手工作機械メーカー、ヤマザキマザックの大規模ショールームと地下工場を見学。国の内外に向け高付加価値機種を生産している現場や夏も冬も恒温状態で省エネ化された地下工場を見て回り、日本の製造業の底力を実感しました。

2月の講師は政治評論家の田崎史郎氏と金融問題評論家の山崎元氏にそれぞれ2015年の見通しをお願いします。  
(日暮良一)